

令和5年度 学習指導計画表			校長	副校長	教務	教科	
教科名	公民	単位数	①				
科目	政治・経済演習	2	指導者 (氏名・印)				②
	< 必修・ <b>選択</b> >						③
学年・組	3年 自由選択	教科書 補助教材	新版 政治・経済 (実教出版) 最新図説 政経 (浜島書店)				④
科目について	科目のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの経済主体の学びを通じて、財政・社会保障・経済活動など相互の繋がりを理解する。また、経済主体の一員として、納税者としての責任を自覚する。</li> <li>グローバル化した国際問題に対して、また身近な社会問題について当事者としての目線を持ち、探究的手法を用いて比較・考察を深めることでそれぞれの解決策を考察できる力を養う。</li> <li>経済・財政・労働問題についての学びを活かして、資産運用を通じた中長期的な資産形成方法を身に付ける。</li> </ul>					
	一学期	期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会の諸課題 地域社会の変貌と住民生活 農業と食糧問題</li> </ul>			24時間	
		期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会の諸課題 少子高齢化と社会保障 地球環境と資源・エネルギー問題 経済格差の是正と国際協力</li> </ul>				
	二学期	期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の経済社会 資本主義の成立、資本主義の展開 経済主体と市場の働き、企業の役割 金融の役割、日本銀行の役割</li> </ul>			26時間	
		期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本経済における財政の役割 財政の役割と租税、日本の財政の課題 日本経済の課題 消費者問題、労働問題と労働者の権利 社会保障の役割</li> </ul>				
三学期	学年末	<ul style="list-style-type: none"> <li>中長期的な資産形成に向けて</li> <li>ICTを用いた資産運用シミュレーション</li> <li>ディベート</li> <li>一年間の学習のまとめ</li> </ul>			20時間		
		合計		70時間			
評価の観点		評価の方法		備考			
① 知識・理解 政治・経済に対する知識 ② 思考力・判断力・表現力 社会問題の影響、意義の判断 ③ 学びに向かう態度 授業・課題への取り組み、姿勢		左記の観点を踏まえ 授業への取り組み 定期考査 提出物(課題レポート・プリント) から総合的に評価する。					

